

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月4日
住 所 埼玉県戸田市下前1-14-8
県内企業等の名称 株式会社ePARA
代表者役職 氏名 代表取締役 加藤大貴

株式会社ePARA はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社のビジョンである”自分らしく生きて行ける世界をつくる”に基づき、年齢・性別・人種・障害の有無の壁を超え、誰もが個性を輝かせて働ける環境を整備する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すと考え、社員一人ひとりが真摯に事業を活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	「環境保全」 ・ペーパーレス推進 会議資料・作業報告書等の使用を控える 【2020年の数値】 ・タブレット配布率0%(0台/2名)	<2030年に向けた指標> 100%(30台/30名) <取組開始3年後に向けた指標> 50%(4台/8名)
社会	「教育」 ・子供向けプログラミング教育イベントの開催 【2020年の数値】 年0回開催(未実施)	<2030年に向けた指標> 年4回開催 <取組開始3年後に向けた指標> 年1回開催
経済	「多様な働き方」 ・女性、高齢者、障がい者の雇用機会の拡大 【2020年の数値】 ①女性社員 0名 ②高齢社員(65歳以上) 0名 ③障がい者社員 1名	<2030年に向けた指標> ①5名、②5名、③10名 <取組開始3年後に向けた指標> ①1名、②1名、③3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。